

Tuuli

トゥーリ

2021年1月15日発行



今年もどうぞ宜しくお願い致します

明けましておめでとうございます。

昨年はコロナの感染対策に追われた1年となり、今まで経験したことのない事態に日々とまどうばかりでした。ボランティアの皆様には活動にお越し頂けない日々が続く中、いつも温かいお言葉、お気持ちを頂き本当にありがとうございました。

新しい年を迎え、まだまだ厳しい状況は続いておりますが、1日でも早く穏やかな日常が戻り、活動の再開とともにボランティアの皆様にお会いできる日が来ることを願っております。

今年もどうぞ宜しくお願い致します。



新しい年を迎える準備



幸多き1年となりますように



毎年ボランティアの木下さんが、立派な門松を作って下さり今年も本館正面玄関に飾らせて頂き、新しい年を迎えることができました。木下さんより、「門松の台座はコロナ禍に負けず皆様がいままでお元気にという思いを込めて作成しました。」とお言葉を頂きました。

木下さんの温かいお気持ちに感謝致します。



今年は何年ですか。牛は古くから酪農や農業で人間を助けてくれた大切な動物だったそうです。大変な農作業を最後まで手伝ってくれる働きぶりから、丑年は「我慢(耐える)」「これから発展する前触れ(芽が出る)」というような年になるとも言われています。

2021年、希望に満ちた年になりますように。



新年祝賀式



2021年1月1日、各施設にて祝膳を囲み、新年のお祝いをしました。獅子舞の踊りを見て、お正月の気分を味わい、美味しい祝膳に利用者の皆様も満面の笑みで召し上がっておられ、穏やかなお正月を迎えることができました。



技能実習生のサンドウニさん。今年で3回目の日本でのお正月を迎えました。



けやき広場にて獅子舞の踊りを見て、良き1年となることを願いました。



タイトルのTuuliとはフィンランド語で「風」を意味します。皆様のもとにさわやかな風をお届けしたいと願っています。

前号でもご紹介させて頂きましたが、活動休止が続く中ボランティアの皆様より頂いたメッセージをご紹介します。皆様から頂くお言葉、お気持ちにたくさん力を頂いております。ありがとうございます。

リラプレカリア(ハープ演奏)ボランティア 村田 美佐緒さん

ボランティアで居室にてハープを提供させて頂いている村田と申します。

皆様、お元気でしょうか・・・

コロナ騒動から始まり緊張感が途切れずお疲れの方々も多い事と思います。

施設のスタッフの方々にも計り知れないご苦労がある事と思います。本当に頭が下がります。

最近の私はコロナ太り?・・・というかコロナむくみしています。

毎日のルーチンワークも多少変わり、外にもあまり出歩かない日々が多くその分家で考える事も多くなつたのですが、外で活動しながら考えるのと、同じ場所で物事を考えるのでは私の場合は思考回路が違うのだと思う様になりました。何より効率が悪くなった様に感じます。

やはり五感に刺激が少なくなったからでしょうか?

施設にいらっしゃる皆様は普段から外出はままならないのかもしれませんが、話しかけたり話されるのを聞いてさしあげたり、音楽を聞いて頂いたり・・・少しでも五感で何かを感じながら日々を過ごす大切さを改めて感じました。

混沌とした空気の中で生活をする事も後少し!と願いつつ、どうか皆様お元気でお過ごしくださいませ。

皆様にとって良い事が沢山ある一年であります様にお祈り申し上げます。

讃美歌・音楽活動ボランティア 高田 利花さん

スタッフの皆様、アウリンコのご利用者の皆様、大変ご無沙汰しております。

立川駅前キリスト教会の高田利花です。

毎月一回火曜日に「讃美歌と日本唱歌を歌うひととき」として、数名のメンバーと一緒に訪問させて頂いてました。

讃美歌は、日本人に馴染みのある曲を、日本唱歌は季節に合わせた曲、そして、途中で短いお話を当教会の牧師やアメリカの宣教師にして頂きました。

皆様と心温まる和やかな雰囲気、共に歌えることの充実感、幸福感は計り知れないもの。

いずれの日にか再開でき、お目にかかれることを切望しております。

音読ボランティア 水野 美鈴さん

和光ホームの皆様、お久しぶりです!!

音読ボランティアの水野美鈴です。

昨年2月19日に和光にうかがってから、皆様にお会いできていません。2月19日に「一房の葡萄」と「手袋を買いに」を読み、「涙そうそう」を歌ったことが遙か昔のここのように思われます。

東京都は、感染が拡大し、いつボランティアが再開できるか目処が立ちません。私は、音読ボランティアを生き甲斐の一つにしていたので、本当に残念な思いで日々暮らしています。一日も早くコロナが収束して皆様にお目にかかり、音読ボランティアが再開できますよう祈っております。

私の方は、昨年3月～5月の自粛期間中は、習い事が全て中止になりました。そのため、国営昭和記念公園内外のサイクリングと太極拳の自主練習を日課としていました。現在は、中止になっていた様々な習い事が再開され、また忙しい生活に戻っています。朗読練習も、音読ボランティアが再開されたときのために少しでも上手になっていたいと思い、おこなっています。

皆様、くれぐれもお体を大切になさってお過ごしください!!

一日も早く、何の心配も無く笑顔で皆様にお会いできる日が来ますよう、祈っております。